

A 1980年代に「朋の会」の学習会で若山先生に頂いた作品です。 B



- A: コロジオンとヤスリで制作した作品だと思います。ヤスリの黒の線が印象的です。
 B: 典具粘ボカシです。バックが白のままで、すっきりした作品です。
 C: 黒をベースに、ペーパースクリーンで刷った作品です。
 D: 線香製版、コロジオン原紙に線香で穴を開け黒で刷り、コロジオンで色着けをした作品です。学習会で制作した作品です。

令和4年度 年会費納入のお願い

令和4年度の年会費を2月28日までに下記へお振込下さいますようお願いいたします。

12,000円 (分割可: 前期 6,000円 後期 6,000円)

〇 郵便口座番号 10050-62282451 〇 口座名義 はんの会

はんの会 事務局
 〒272-0062 船橋市坪井町600-29
 安田 彰 Tel・Fax 047-464-6870
 ホームページ : www.hannokai.net

はんの会

No.244



表紙絵 佐藤 佳子
 2022年2月1日発行



表紙絵 作者コメント
 佐藤 佳子

題名 雪原へ向かう

- ① コロジオン原紙に図案の白く残したいところを除き空の色を刷る。
- ② 上の方は塞いで空の下の方は濃い深い青で刷る。
- ③ 鷹の翼の広げた姿を黒で刷る。
- ④ 空の薄雲と雪原の陰の部分、尾羽の羽の広がった部分、雪原の舞い上がる様子を銀を入れたグレイがかった水色で刷る。
- ⑤ 嘴と足の部分を強めの黄色で刷る。
- ⑥ 羽の細かい部分をグレイで刷る。

2月の学習会について

日時 2月13日(日) 場所 初台区民会館

■ 午前の部 (10:00~12:00)

- 1月表紙絵の制作プロセスと解説
- 令和4年度 はんの会総会

■ 午後の部 (13:00~15:00)

- 布に刷る (担当 栗林)

(持ち物)

・鉛筆 ・コロジオン原紙 ・マスキングテープ

(栗林さんが用意する物)

・描き液 ・ローラー ・スポンジ(タンボ用) ・その他

2年ぶりの「はんの会」新年会



街の音遠き座敷や新年会

1月9日、栗林さんのご尽力とご厚意で2年ぶりにの新年会(昼食会)が開かれました。会場は上野広小路とアメ横に挟まれたしゃぶしゃぶの老舗「鉢の木」。

昨年はコロナ禍で開催を見送りましたが、今年は暮れに小康状態でしたので開催に踏み切りました。ところが、年の瀬から新年にかけて新型株オミクロン感染が急増、重傷者は少ないとはいえ感染力は従来型より強いので、参加者の見送りが増えるのではと危ぶまれましたが7人の参加、予定通り開催されました。

メニューは霜降り和牛とブランド豚、それにたっぷりの野菜のしゃぶしゃぶ、めはきしめんとデザート、飲み物は飲み放題各種でした。ボン酢とゴマダレの2種類のたれが用意され、肉は柔らかく脂と赤身のバランスが良く、味もボリュームも満点、全員が満腹しました。左党はビールに始まり、オーストラリア産の赤ワイン2本と、宮崎産の芋焼酎「天降器」をいただきました。ワインは2本ともしっかりとしたフルボディーの味わい深いものでした。宮崎の焼酎は黒霧島が有名ですが、同じ芋焼酎でもこちらは芋の香り(匂い)が薄く癖がないので、女性や初心者にもおすすめです。

マスク会食であっても、久々の会食で、話のテーマは多岐にわたり、尽きることはありませんでした。会の運営法や版画の話はもとより食べ物や料理の話、さらには加齢と若さについて、各人の経歴を踏まえた人生論等々、食事が終わっても話は尽きません。改めてお茶でもということになり、喫茶店を何軒か当たりましたが、どこも満席。感染拡大のこの時期の出入の多さには、自分たちもお仲間ながら、改めてびっくり。結局カラオケで飲み物をとりました。入ればお茶では済まず、熱唱・絶唱という恒例のパターンとなりました。

12時半から始まった新年会、最終散会には16時過ぎと、いつも通りのスタートで今年1年が始まりました。

展覧会の5月ももうすぐです。早めの計画と準備を進めたいものです。

(文責: 安田)